

令和 7 年 2 月 14 日

関係各位

株式会社ライフマスターコーポレーション
LMCビジネススクール
(公印省略)

令和 7 年度 LMCビジネススクール 喀痰吸引等研修【後期分】
第二号研修の受講者募集について

株式会社ライフマスターコーポレーションでは、社会福祉士及び介護福祉士法に基づく登録研修機関として、LMCビジネススクールにて、喀痰吸引等研修を実施します。

つきましては、令和 7 年度の喀痰吸引等研修（第二号研修）の受講者の募集についてお知らせします。

募集期間は、**【後期】 令和 7 年 8 月 16 日（土）**迄となっております。

受講を希望される方は所定の様式にて下記へお申し込みください。

なお、申し込みが多数の場合、喀痰吸引等を必要とされるご利用者様の状況等を勘案して受講決定させていただきますのでご了承願います。

詳細につきましては、「令和 7 年度 LMCビジネススクール 喀痰吸引等研修(第二号研修)募集要項」をご覧戴くほか、下記の当スクール研修事務局へお問い合わせ戴きますよう、宜しくお願ひします。

株式会社ライフマスターコーポレーション
LMCビジネススクール 研修事務局

〒396-0026 伊那市西町 5182-1

MEGA ドン・キホーテ UNY 伊那店 2 階

担当：大井 一浩

TEL：0265-96-0400

FAX:0265-96-0445

令和 7年度 LMCビジネススクール【後期分】 喀痰吸引等研修(第二号研修)募集要項

1 目的

介護保険施設及び障害者支援施設等の施設及び居宅において、介護職員等が医師の指示に基づき必要な医療的ケアをより安全に提供するため、喀痰吸引等を行うための知識及び技術を修得することを目的とします。

2 研修機関

LMCビジネススクール

3 受講対象者

受講者対象者は次の要件を満たし、**所属する事業所の長が推薦する者**とする。

- ① 介護福祉士資格保有者、または、介護若しくは障害者支援の経験を1年以上有する方
- ② 介護福祉士実務者研修の「医療的ケア」の基本研修（講義・演習）を修了している方
- ③ 介護福祉士養成校卒業生で「医療的ケア」の科目において基本研修（講義・演習）を修了している方
- ④ **現在勤務する事業所に喀痰吸引等の医療行為を行なう対象者がいる方、又は所属する法人で対象者を確保する事が可能である方**
- ⑤ 現在勤務する事業所が、特定事業所として登録申請している、または、登録申請を行う予定である方
- ⑥ 現在勤務する事業所に実地研修指導者がおり、実地研修に際して指導を受ける事ができる方

4 定員

・前期：18人、後期：18人、合計：36人/年

（但し、原則として定員のうち基本研修修了者は、6人以下/期とする。）

・介護福祉士養成校修了（実地のみ）者は、上記とは別途 10人以下/期とする。

5 受講料

- ① 免除項目が無い方 : 85,420円（講義～演習までの費用）とする。
- ② 介護福祉士実務者研修修了者 : 40,420円（講義を除く費用）とする
- ③ 介護福祉士養成校卒業生 : 5,000円（事務手数料のみ）とする。

6 日程及び会場

- ① 基本研修(講義) …… 【別紙カリキュラム参照】
会場はLMCビジネススクール
- ② 筆記試験 …… 【別紙カリキュラム参照】
基本研修(講義)を修了した方が受験
会場はLMCビジネススクール
- ③ 基本研修(演習) …… 【別紙カリキュラム参照】
筆記試験に合格した方が受講
会場は、LMCビジネススクール
- ④ 実地研修 …… 【別紙カリキュラム参照】
基本研修(演習)で一定以上の評価を得た方が受講

7 実地研修

実地研修は、原則として受講者自らが勤務する施設等で実施していただきます。

また、実地研修先は、別紙2「LMCビジネススクール 実地研修施設基準」に記載される要件を満たす必要がありますので、勤務する事業所において、実地研修に先立ち、実地研修の実施のための体制整備を行ってください。

実地研修先で指導する看護師・保健師・助産師(以下「看護師等」という。)は、原則としてその実地研修先に勤務する看護師等で、「喀痰吸引等研修事業実施のための指導者養成講習」等の県が定める研修を修了した方に限ります。

8 申込書類

提出が必須なもの

- ① 別紙 1-1「LMCビジネススクール 喀痰吸引等研修 受講申込書」
- ② 別紙 1-2「LMCビジネススクール 喀痰吸引等研修 受講推薦書」
- ③ 返信用封筒（長形 3 号封筒に **110 円切手を貼付け**、所属先の住所及び受講者氏名を記載。）

※切手を貼り付けた封筒が同封されていない場合は、別途送付して戴きます。

※封筒サイズが変わる場合は、適正な金額の切手を貼り付けてください。

以下、該当者のみ提出するもの

- ④ 別紙 1-3「LMCビジネススクール 喀痰吸引等研修の一部履修免除の申出書」
- ⑤ 認定特定行為業務従事者免許証の写し、及び基本研修修了証等の写し等の免除に係る証書
- ⑥ 指導者養成講習修了証等

9 申込書送付先

〒396-0026 伊那市西町 5182-1 MEGA ドン・キホーテ UNY 伊那店 2 階

LMCビジネススクール事務局 宛て

送付の封筒に「**喀痰吸引等研修受講申込書在中**」と**朱書き**してください。

10 申込期限

【後期】**令和 7 年 8 月 1 6 日（土）必着**（FAX やメールでの申込はできません。）

11 受講決定

受講決定後に決定通知書を FAX 送信及び郵送します。なお、定員を上回る申し込み等で受講できない場合、その旨を通知します。

12 留意事項

- ① 別紙 1-3 による履修免除の申し出がされた場合であっても、受講者の修得状況によっては履修を免除しない場合があります。
- ② 人工呼吸器装着者に対する喀痰吸引の演習及び実地研修は実施致しません。

LMCビジネススクール 実地研修施設基準

株式会社ライフマスターコーポレーション
LMCビジネススクール

(1) 利用者の人数

たんの吸引(口腔・鼻腔)及び経管栄養(胃ろうまたは腸ろう)等の対象者がそれぞれ適当数(複数名)いること。

(2) 研修受講者の受入れ

原則として、自らの法人の職員に限定せず、他の法人の職員についても実習を受け入れることが可能であること。

(3) 医療関係者との連携

実施研修指導講師である医師及び看護職員との連携及び役割分担による、的確な医学管理及び安全管理体制が確保できること。

(4) 利用者の同意と医学的指示

当該管理体制の下、実地研修における書面による医師の指示、実地研修協力者である利用者または利用者本人からの同意を得るのが困難な場合にはその家族等(以下、「実地研修協力者」という。)の書面による同意・承認(同意を得るのに必要な事項について説明等の適切な手続の確保を含む。)がとれていること。

(5) 緊急時の対応

事故発生時の対応(関係者への報告や、実地研修協力者等への連絡など、適切かつ必要な緊急措置のほか、事故状況等についての記録及び保存等を含む。)が整備されていること。

(6) 秘密保持

実地研修協力者の秘密の保持(関係者への周知徹底を含む。)等に関する規程が整備されているなど、実地研修を実施する上で必要となる条件が担保されること。

(7) 確実な実地研修の実施

出席状況等、研修受講者に関する状況を確実に把握し保存できること。